

PRODUCT INFORMATION

化粧品用馬サイタイエキス 『馬サイタイエキス』

日本国内（北海道地区）より収集した馬の臍帯から抽出した「馬サイタイエキス」は、化粧品用としての原料に最適です。

サイタイエキスには、美白作用や皮膚の新陳代謝を活発にし皮膚の細胞を賦活させる等の働きがあり、機能性化粧品素材としてご利用いただけます。

【品質】

「馬サイタイエキス」は、日本国内で育成された健康なサラブレッドの母馬と仔馬の命をつないでいる臍帯部分のみを原料として使用した非常に貴重なエキスです。

使用する臍帯原料は、北海道の農場の中でも極めて品質管理・衛生管理に優れた農場を厳選して収集しています。そこから集められた臍帯付胎盤原料の臍帯部分のみを分離して、弊社独自の製法により有効成分を豊富に含むエキスを抽出しました。

良い素材を、安心してご利用頂ける、それが弊社の「馬サイタイエキス」です。

【規格】

品名	馬サイタイエキス
性状	淡黄色の透明な液体で、わずかに特異なおいがある
総窒素量	0.20%以上
強熱残分	1.0%以下
P H	5.5~7.0
防腐剤	EtOH 5.0v/v% MP 0.225w/v% PP 0.025w/v%

【保存】

- 直射日光や高温多湿となる場所を避け、冷暗所で保管してください。
- 開封後に保管される場合は、完全に密閉し冷暗所で保管してください。

株式会社 三共バイオケミカルズ

〒151-0053

東京都渋谷区代々木 1-55-5

TEL/FAX 03-3375-6711

馬サイタイエキス 成分規格書

Placenta Umbilical Cord Extract

本品は、馬の胎盤臍帯を原料とし、酵素分解抽出法により得られるエキスである。
本品を定量するとき、窒素 (N:14.01) 0.01~0.40%を含む。

試験項目	規格
性状	無色～淡黄色の透明な液体で、わずかに特異なおいがある
確認試験 (1) 塩化ベンザルジニウム添加試験	白色の沈殿を生じる
確認試験 (2) 硫酸・カルバゾール・アルコール添加試験	赤紫～青紫色を呈する
純度試験 (1) 重金属	20ppm 以下
純度試験 (2) ヒ素	2ppm 以下
純度試験 (3) ホルモン	認めない
強熱残分	1.0%以下
総窒素量	0.20%以上
P H	5.5～7.0
一般細菌数 (生菌数)	100cfu/ml 未満
大腸菌群	陰性

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-55-5

三共理化工業株式会社

分析試験成績書

依頼者 三共理化工業株式会社

検体名 馬サイタイエキス

財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2011年(平成23年)11月11日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
アミノ酸
アルギニン	97 mg/100g		アミノ酸自動分析法
リジン	66 mg/100g		アミノ酸自動分析法
ヒスチジン	18 mg/100g		アミノ酸自動分析法
フェニルアラニン	26 mg/100g		アミノ酸自動分析法
チロシン	15 mg/100g		アミノ酸自動分析法
ロイシン	67 mg/100g		アミノ酸自動分析法
イソロイシン	28 mg/100g		アミノ酸自動分析法
メチオニン	12 mg/100g	1	アミノ酸自動分析法
バリン	54 mg/100g		アミノ酸自動分析法
アラニン	128 mg/100g		アミノ酸自動分析法
グリシン	279 mg/100g		アミノ酸自動分析法
プロリン	147 mg/100g		アミノ酸自動分析法
グルタミン酸	175 mg/100g		アミノ酸自動分析法
セリン	60 mg/100g		アミノ酸自動分析法
スレオニン	40 mg/100g		アミノ酸自動分析法
アスパラギン酸	102 mg/100g		アミノ酸自動分析法
トリプトファン	1 mg/100g		高速液体クロマトグラフ法
シスチン	4 mg/100g	1	アミノ酸自動分析法

注1. 過キ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。

以上

分析試験成績書

依頼者 三共理化工業株式会社

検体名 馬サイタイエキス

財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2011年(平成23年)11月11日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
ブレンダエキス(1)	1
確認試験(1)	限度内
確認試験(2)	限度内
純度試験
重金属	限度内
ヒ素	限度内
ホルモン	限度内
強熱残分	0.05 %
含量	窒素0.24 %
性状(適否の判定基準外)
色・形状	淡黄色の液
におい	わずかに特異なにおいがある
一般細菌数(生菌数)	100以下/g	SCDLP寒天平板培養法
大腸菌群	陰性/1g	LB培地接種法
pH	6.2	ガラス電極法

注1. 医薬部外品原料規格。

以上